特へ19
1689
3

明久

道成寺改柳

目録

第一 鈴等とりさげて小屋に入る者〻米蔵の一腰

忠義柳と切て落さる程に三人共に西

宮に籠る女程に人へ立て出る程乃一色

忠義柳もしまと高麗の忠義柳ら出る者

第二

殺生石れ昔語り国のこゝろ毒薬
人をねらふひとへ秘蔵する仙家乃石業
拙と知んとて熱湯してよろ鳴法
生殺りて勢を恨の金色ひろ鱗形市

第三

奇妙と云須磨く赤色深ゞ霊魂
苑ぐりて根ひ底ひすゝ若れぎつゝ
術と変じて向ひてゞ石子為きよとのゝ
やまけ立て知れがさいご切てはさいて毒殺

一 狗等とのくげ小品法人化妖怪ひろく業績の一脳

郡鑑考ふるく仏家の魚の瀑布に接ゞして化形し安く人乃ち
楽へ財宝にくゝれてゝ化様もし天和ハ人の色とぬぐ
法よりくゝ人のもて俗信みく信ぼとさくゝ。
ろゝれゞ。拙仮搦くゝ楽ハ二人の女ともうゝ指の色ぐゝ切れるまで
いづれくゝしたゝ人ゝ石ねゝの河ゆりきゞゝこの猟夜ゆてこゝりに
ゆくゝう女のゝのゞくゝしゝて俗字あれどゝれいゝ色まゝれゝねゞゝの
茶とゝる茶ゝ姫と色ねゝ茶ゝたくゝ左猟ゞゝゝくゝけと
りつゝゝゝぱりてくゝれくゝ姫ゞやゝのゝゞりくゝふゝ中にくゝ人ゞのくゝ化
拙くゝゝゝ人ゝゝゝ切のくゝゝ
ゞゝの立ゝゝゝ。ゝ一の洞ゝゝゝ

風やとうたをうたうこえ。ちんでのいへ。ちんでのいへ。ちんでのいへ

[illegible]

[illegible]

[illegible]

富ありぬべくとて身をさいやけんぞさいやいてめくとのあいてなりけるを
神宮のけいこをくぬよとうさねをまんこのりぬぞうんぬ
殺せーはむつうちうはりまぶぐうさてくくそれがしはなをせと
門でどうど殺こむ波流にくぎよりはまぶぐうさはるぶ流ぶるうの
なーぬぞこうくさくそしるうの弟もぐざれいぐぶよれうねえ言
ゆくぶ茶門殺さ化ぐもつ弟よ左ぐぶ流れくぐぶあれぐ空とつるむ殺の
その日ぐでし旅のとまりの富あれぐ二階はあれぐ空まるぶ茶ーゆを
伝兵ぶあつくの茶ぶうあくくとり道中ーあーの茶ぶうみ里一番の茶
と看板へ出くさ化ぐぬ実人すくなくさ人毎の子稚深ぐぐうりまくく
くやぶむくとあぐ弟くさのちくをぬ貸ぶうくくさ三出るぬうくあけー
白麻ーうくくこ人白髪の六拾ぐうり六拾ぐうり殺の四ぬぐくいぐ
行くとうまをくうくぬんくくさをぬ。弟のトくぐんくくさいを

もくぐくあるくくぬをとかくくあぐつくあくれー板くくをどのくをてぐくん
ををいくくむくどのでぐくうりまんくくいくとくくみやくくくぐどのの
ゆるゆ細いむくとうくのうりかぐどうつくくくくくくいふくをくくくぐ
くうりぬるくぐくくとくくくぬをぐるもくうくぬぐれ
殺ゆをくんゆくくとくくりんくくたくんくくけいを絶いを毎ぬくくあるくくぐ方
ぬつくくあくうくくくくぬぐくくをれくくくくいぐぐくくくくくく

さつくばかりうん亀の甲乃恠ありとて二人をくす
りやらやくとりつぐ安曇とさまもつてゐたるを長龍。
つゐあの紙屋でうるはやとゝあるとらつぐ
あるくうぶくるはなくゝあちらうじぶくるはるれてゐるね
ちうとのるはりもなくぐ行のもあるまいとゝいひぶ
びんやあと男のそばにめがやとられいをくぐれいあるうとら人
ゆくのごとく知あるはりくうくきゝ一あり性義とりもゝ共乃
たとゑぐしぺなどんへひのぐ。悟乃嫁妖七玄の才一ゆもとうつ性
だゝしぬく産れていくれるる名のうぐて。ん程乃初等とんやゝども
親とおう親とうれべる名のうくゝも初のうぐ行とうあくさん所を
方乃氣のあれ所乃四親文と伝くん方ゆうぐ小留のあ介とうぐれし
ゝう二蒲ゝかうなしの果ゝ共ゝうゝさゝ初ゝ産乃玄の後

竜のあぐりの玄門春乃ゝ色ゝうゝ色ゝうゝとも人合品あうぐとゝ方て何乃西
ひゝうゝふゝえゝ玄ゝ亜乃あう里ふのゝせゝ悔を玉ゝうぐゝりんとゝあゝく
の玄道ありとゝけ乃ゝ乃のあゝ乃ゝもつくゝとゝさぐ家の方ゝうゝを乃ゝ
ゆゝ乃ゝ乃春ゝ四春ゝをゝをゝぐけのゝをゝうゝく体ゝをゝせゝぐ四春乃
ゝうゝふゝかゝりゝのゝうゝくゝゝゝゝ乃ゝ乃ゝ人合ゝうぐゝ乃ゝ乃ゝうゝて乃ゝうゝくゝの
玄男ゝのゝのゝゝゝゝ玄ゝ乃ゝゝ乃ゝ乃ゝ乃

[illegible]

[illegible]

[illegible]

ひとくしもとそなへうけつをて上絵かたにかとけきんをかりて面へ。
是ハ[illegible]ようのあつらへのハ仕ハ門屋でゝ[illegible]くゝ伝ハてゝ中ゝ[illegible]
あのかたと揚ゝ[illegible]ゝ[illegible]ゝ[illegible]ようとのさーづかとしゝくゝ[illegible]ゝ[illegible]ゝ[illegible]
ゝひとゝ[illegible]ゝ[illegible]ゝ[illegible]ゝ[illegible]ゝ[illegible]ゝ[illegible]ゝ[illegible]ゝ[illegible]ゝ[illegible]ゝ[illegible]
[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

狐さんたちのうらのうらの[illegible]
きしうへ[illegible]花のもとのこみち
らとうつくなとけかうたさるもいしのお供害れ
ちづんてこのもとでかぶつ
ゆうろ霊狐の一ぞくでまつ
ぞくしにつくと花をのあ
けさんをつかのろるこざ
脇をこるーざつくこうく
とりかしこるこんにつくぴ
太郎なりしもぴと花勅令
みんとこをうつく
あづまぢうつくこうく

狐さんたちのうらのうらの[illegible]
きしうへ[illegible]花のもとのこみち
らとうつくなとけかうたさるもいしのお供害れ
ちづんてこのもとでかぶつ
ゆうろ霊狐の一ぞくでまつ
ぞくしにつくと花をのあ
けさんをつかのろるこざ
脇をこるーざつくこうく
とりかしこるこんにつくぴ
太郎なりしもぴと花勅令
みんとこをうつく
あづまぢうつくこうく

[illegible]

[illegible]

[illegible]

さてこの二階とてもの方へとびはねてくへとものもべらべらくへ
やとさはやとてぞやくさうやはかしやうそひ紙のまくらに
ふつくはいはいしのみとぞひしる無とうりかく蒲のちらしとうとう
海のぞうこれ蛙くんどくんに蛙くんに蛙くんに蛙くんに蛙くんに蛙
さあひとそびれり。男うへでもあるまうもんぞうぞ
もうとも二世二世ちがひ〜一途とうしいらぐ〜ぬくとこまとの
家とつむぎくうてぞうを知れどうりのく無ろうくんくんごと
ぬりぬ蛙のうぬよのうとぞうをうとふ〜ぬぬりうとまぐ
とて法ぐれるぐうりうり。

三 奇妙と市蔵の京辛旧五蔵ぐ見魂

あ金のあい市ぬぬぬぐ法史に書〜もうるうや。あ人絵蔵正
二ぬ格ぬ年とつへあやもあうぬ金とうけうあうぬ見れうれう

御金者あ林法大法紙へたのくせうとりうぬふ
る見ぬくくくくと見法ぬ金れりくぬぬ法をち後〜法下いぬやれ
ぬりしぬ。四の威勢とてうちんたりゆやせうるぬちうぬ和のぐくふるる
絵蔵ム中。ぬうぬ私の名めくうくうくつくれて松のうたひうくくぬうくとぬうたぬ
見あぐれぬ金絵の神のーだうう。ものりあげ〜ぬ元の猪をつうひ学ふ
ぬ和りうびあぐり。ぬぬるのひ〜人ぬ学ぬるるぬ学のうぐぬ見ぬくく
ぬぐるものとぬどくくありぬそんのゆうんあ極ぬ天猪のうぬ元ぬひ
ぬくぐんくするとぬうりうくうくうく

[illegible]と射とめしに、故うれぬ。ぬの面へ化入て、元法師と称さん
との形ひろげ、ぬのを[illegible]。蒲の穂と一所に
拭せ、[illegible]。[illegible]
よって来り、[illegible]、英今ちくてんうのいづくしもこの石に
尺さ五の赤い石ひろげ、[illegible]
形ひもろの[illegible]つぶの見ゆくに似ることなく、[illegible]
[illegible]へまいるのもの[illegible]
[illegible]んに拭ひ、尺くいつぶ[illegible]
そのあへ[illegible]かてあふあらわんぬりのちの[illegible]
あること絶さに[illegible]すること[illegible]
小枝へとびあがり、[illegible]
ゆきうち行[illegible]。[illegible]

まうとうぎりとまつ[illegible]
[illegible]へんとうら[illegible]
[illegible]
[illegible]

ゆうぬ

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

わらびなどを取て[illegible]
[illegible]。[illegible]
[illegible]
八[illegible]
[illegible]
[illegible]

死絶すてとゝに沈みをれどもあげうせうぬくとも
こゝさあいざゆんとゝあぐりたぐりぬく通ぐこんはもるゑつこゝこれ
無ぬの小浦ゝる舟の死殺あり。笠麻のちゝぐなるうぶじんなるうぶこゝ
見行んゑんちうのある小純乃ゝ女ゝぶくゝ見ぶ勢まなんぶゑうさいきゝと
はぐぶ行の小殺さ行ゝそゝぐゝの橋ゝ恵ゝ十方ゑれゝうゝ見ぶ殺ゝ
ゝぐ中のゝうゝ浦ぶ殺ゝつゝ恵ゝ殺さ行ゝゝいけゝむつゝ。
五谷五ゝゝ二人の女ゝゝ見ゝゝそゝ殺ゝ出ゝの中ゝ他業
の死ゝゝげゝ行。ゑ乃がぐ女ゝ行ゝぶゝくゝ二人の女ぐゝめぶゝゝ
ゝ殺ゝ殺ゝ命ぐゝ四殺ゝ行ゝ殺ゝ人ゝゝぶゝゝやゝゝひゝゝ
ゝゝゝゝゝゝゝ殺ゝの殺ゝんゝ行ゝ殺ゝ人ゝ殺ゝ
ゝ見ぶ殺ゝの中ゝ殺ゝ殺ゝ殺